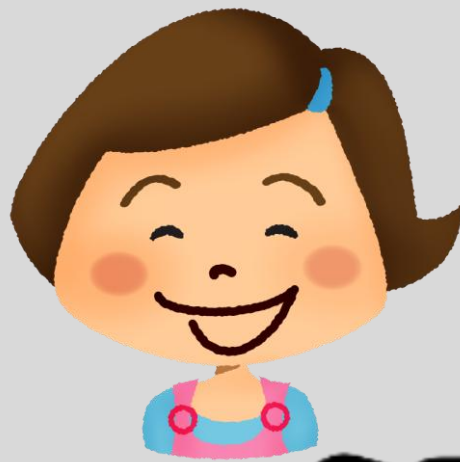




才能と能力の

育て方



自分の才能や能力の育て方は何通りかあるのですが、一般的には「好きこそ物の上手なれ」と言われる通り、好きな事は何回も何回も工夫したり試行錯誤をしたりして遊ぶので、上手くなりますよね。これが自分の才能と能力の育て方ですよね。



No.2



ですから、最初は嫌いな事でも、面倒な事でも、難しい事でも、やりたくない事でも、簡単に出来るようになるまで、何百回も何千回も試行錯誤をしながら、簡単に出来るようになるまで練習をすれば、それがその人の才能と能力になりますよね。

誰にでも出来る事が出来ても、誰も優れた才能や能力とは言いませんよね。しかし、出来る人が少なければ少ないほど、出来る人は貴重な存在になり、才能や能力がある人だと評価する人は多いですよね。

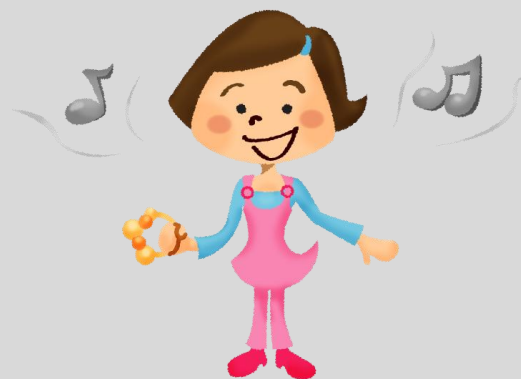


No.3



出来る人が少ない事とは？と考えてみれば、面倒な事や嫌な事、やりたくない事など、他の人が避ける事だと思いませんか？ですから、多くの人敬遠する事を、出来るように練習をすれば？才能や能力がある人と尊重されると思いませんか？それに、才能や能力は何度生まれ変わっても引き継がれるので、生まれ変わったら「神童」とか言われたりするかも知れませんよね。

才能と能力の 育て方



2025.10.05



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所